

お客様とキタムラをつなぐコミュニケーション情報誌

プリント^超専門店



www.kitamura.co.jp

フォトライフ 四季

Vol. 52
SPRING



四季ギャラリー
My Photo My Life
写真家
三好和義
旅という非日常的な行動で、
自分の気持ち、感性が変化する。



夕暮れ時の華麗なマジック。
 ■カメラ:ペンタックス645NII レンズ:35mm 絞リ:f16 シャッタースピード:オート フィルム:
 プロビア100F 一段増感 三脚使用 撮影地:ハワイ フォーシーズンズ・リゾート・マウイ・ア
 ット・ワイレア 〈撮影〉三好和義

フォトライフ
四季 Vol.52 SPRING
 CONTENTS

表紙の写真解説

僕は今までに数えきれないくらいハワイの島々を訪れていますが、
 その中でも一番お気に入りのビーチ。

■カメラ:ペンタックス645NII レンズ:35mm 絞リ:f16 シャ
 ッタースピード:オート フィルム:フォルティア 三脚使用 撮影地:
 オアフ島 ラニカイビーチ
 〈撮影〉三好和義

次ページ(P2・3)の写真解説

少数客限定の人気ホテル「カティキエス」。風景と一体になった
 設計に息をのむ。

■カメラ:コニカミノルタα-7 レンズ:17-35mm 絞リ:f16 シャ
 ッタースピード:オート フィルム:ベルビア100F 三脚使用
 撮影地:ギリシャ サントリーニ カティキエス
 〈撮影〉三好和義

- 4 四季ギャラリー
 MyPhoto MyLife 写真家 **三好和義**
 旅という非日常的な行動で、
 自分の気持ち・感性が変化する。
- 10 四季のフォトコンテスト2004・秋 入賞作品発表
- 15 保存版
 デジタル一眼レフカメラ入門③
- 21 フォトワールド十人十色
 竹を撮る。 写真家 鉄 弘一
 懐かしく心やすらぐ情景。素朴で美しい竹のすべてをとらえたい。
- 25 撮影名所を歩く ぶらりわが街
 愛知県「緑豊かな尾張東・北部の旅」
- 29 フォトエッセイ②「雪中ライブ」
- 30 全国写真クラブ紹介
- 32 キタムラ インフォメーション
- 32 プレゼントが当たる! クロスワードパズル



The essentials of imaging

一眼レフ史上
 二度目の衝撃。



1985年、世界ではじめて一眼レフにボディ内蔵オートフォーカスを搭載したαが、
 ふたたび世界を騒然とさせる。世界初、ボディ内蔵手ぶれ補正機能 搭載。



すべてのシャッターチャンスが、このカメラを待っていた。世界初のボディ内蔵
 手ぶれ補正機能が、すべてのαレンズでその効果を発揮する。そして名機α-7から
 継承した高操作性ボディには、610万画素CCD、大画面2.5型液晶を搭載。コニカ
 ミノルタが満を持して世に送り出すα-7デジタルが、あなたの写真を大きく変える。
 ※1 デジタル一眼レフカメラにおいて。 ※2 AFマクロズーム3X-1XF1.7-2.8は、手ぶれ補正機能をオフにご使用ください。
 今までにない写真を、今までにない一眼レフで。

コニカミノルタ デジタル一眼レフ

α-7
 DIGITAL



新発売

【α-7デジタル ホームページ】
<http://7digital.konicaminolta.jp/>

◎α-7デジタル[本体セット価格]…オープン価格
 ◎AFズーム17-35mmF2.8-4(D) 希望小売価格(税別)…¥68,500 ※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。
 ※写真のレンズ<AFズーム17-35mmF2.8-4(D)>は別売です。

αデジタルホットライン ☎0120-975-777(携帯電話、PHSからもフリーコールでご利用が可能です。)受付時間:10:00~18:00 <日・祝定休>
 ご購入前のお問い合わせ、製品の使い方、技術的質問、修理サービス内容など、α-7デジタルに関するお客様からのお問い合わせについて、α-7デジタル専任のオペレーターがお答えする専用のホットラインです。
 カタログのご請求はHP、または、住所・氏名・年齢・機種名をご記入のうえ、右記の宛先まで。 〒192-0045 東京都八王子市大和田町2-7-5 コニカミノルタテクノサーチ株式会社 フォトライフ四季係

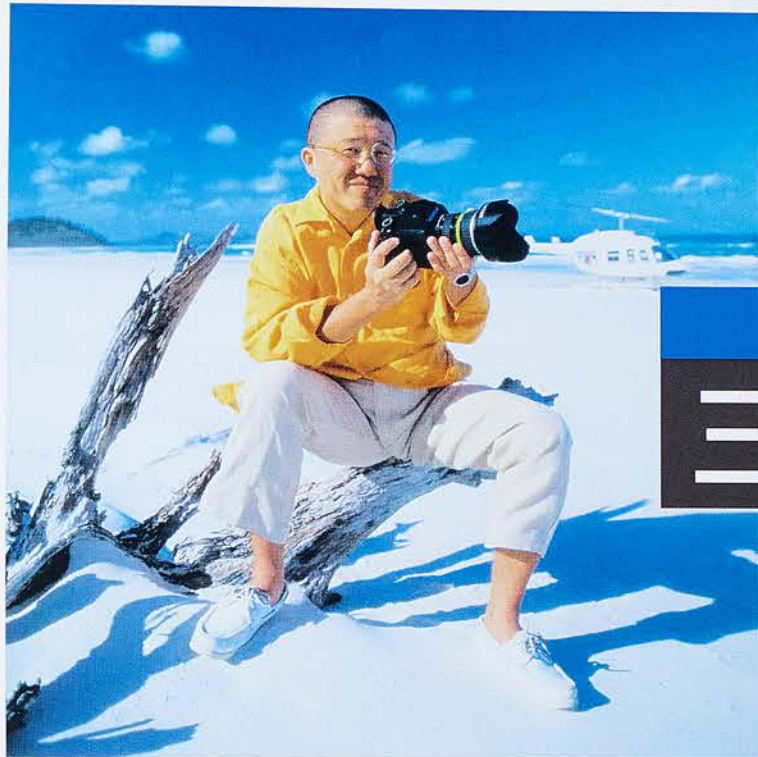
コニカミノルタ フォトイメージング株式会社



写真家

三好和義

旅という非日常的な行動で、自分の気持ち・感性が変化する。



みよしかずよし／1958年、徳島県生まれ。1981年、東海大学文学部広報学科卒業。同年、株式会社楽園を設立。13歳の時に沖縄を訪ねて以来、タヒチ、モルディブ、南極からベトナムまで世界各地で「楽園」をテーマに撮影を続けている。高校時代には銀座ニコニコ、当時最年少で個展を開く。27歳の時に写真集「RAKUDEN」で木村伊兵衛賞を当時最年少で受賞。作品は米ジョージア・ストーンハウス国際写真博物館に永久保存されている。1995年から1997年まで北マリアナ連邦経済参事官をつとめる。1999年、外務省が作品「日本の世界遺産」540点を買い上げ、国際交流基金（THE JAPAN FOUNDATION）にのみ世界各国内で巡回展が行われている。1998年から県知事任命により阿波特使として徳島の良さを伝える活動をしている。三好和義公式サイト <http://www.rakuen.co.jp>



天井からの自然光が、アール・デコ調のダイニングホールを柔らかく包む。
■カメラ：ペンタックス645N レンズ：35mm 絞り：f11 シャッタースピード：オート フィルム：プロビア100
撮影地：オランダアムステルダム グランドホテル クラスナボルスキー ウィンターガーデン



すきとおるような緑。楽園はこんなに近くにも存在する。
■カメラ：コニカミノルタα-7デジタル レンズ：70-200mm 絞り：f11 シャッタースピード：オート 撮影地：東京都夢の島熱帯植物館

三好和義先生は、今年の1月に世界中の魅力的なリゾートホテルを集めた写真集「ホテル楽園 世界旅行」を出版されました。「ホテル楽園」シリーズは今回で3冊目となりました。これまで自然風景を数多く撮影されてきた先生が、世界各地のリゾートホテルを「楽園」というテーマでどのように撮られてきたのかなど、大変に興味深いお話を聞き取ることができました。また、デジタル一眼レフカメラの楽しみ方などもアドバイスしていただきました。

※表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて三好先生の作品です。

一枚が揃うようになり、コレクションとしても楽しいと思います。

このように自分が感じた満足感を他の人にも感じていただけることになり、この2つのことには今までにない喜びを感じました。

ホテルは人間が作りあげた人工物。しかしリラックスできるという意味では、自然もホテルも同じなんです。

「ホテル楽園 世界旅行」が、ホテルをテーマにした3冊目の写真集となります。先生のテーマである「楽園」が沖縄からはじまり南の島々へと広がる中で、数多くの自然風景を撮影されています。その「楽園」のテーマの中で、自然風景ではない人工物であるホテルを選んだことについてお聞かせください。

今回の「ホテル楽園 世界旅行」に掲載しているホテルは、自分がそこに滞在し、気持ちや和み、リラクセスできたところなんです。

確かに人が作りあげた人工物ではありませんが、自然と同じく、ホテルも大きな意味でとらえると、人を包み込む空間です。その空間で心が癒され、何かを感じたりすることがあるので、私の中の楽園というテーマでは、人工物と自然を分け隔てては考えていません。

現在は日本国内の温泉や旅館を撮影して、週刊ポスト（小学館）にて「ふたりの楽園」として連載しています。ですから毎週、日本各地を飛び回っています。も



ふと顔を上げると、塀の上には自分と並んで歩く犬の姿が。サントリーニの犬たちは、カメラを向けると楽しそうにのぞきこんでくる。
■カメラ：コニカミノルタα-7 レンズ：17-35mm 絞り：f11 シャッタースピード：オート フィルム：ベルビア100F 撮影地：ギリシャサントリーニ

ちろん現地では時間を見つけては風景写真も撮影しています。

先生は以前、撮影テーマである「楽園」のひとつの考え方として、人の心にゆとりが生まれ、そのことにより他人にもやさしい気持ちで接することができるようになる所が「楽園」であるとおっしゃっていましたが、ホテルではどのような部分がそれに該当するのでしょうか？

ホテルは建物というひとつの箱ですが、その中にはきれいな美術品や工芸品があり、それらに囲まれるだけでも気持ちに変化が生まれます。

また、ベッドのかたちも様々です。敷かかれているシーツややわらかい質感のふとんも、普段の生活では使っているものとは明らかにちがいます。このように非日常的な所に自分を置くことで、気持ちの中に普段感じることの無い、安らぎが生まれるのです。

出身地の四国を撮影した写真が、より多くの人の目に触れることになり、大変うれしく思っています。

前回ご登場いただいたときに、ご紹介させていただいた写真集「巡る楽園・四国八十八ヶ所から高野山へ」が、第4回「飯田市 藤本四八写真文化賞」を受賞されました。また、日本郵政公社四国支社発行の切手の原画にも採用されましたが、この写真集に対する先生の思いや受賞されたお気持ちを聞かせください。

ご存知のように「楽園」というテーマで撮影活動をしています。それを南の島だけにとどめず、私の故郷にある理想郷として四国八十八ヶ所を、巡礼しながら3年間をかけて撮影した作品を写真集にまとめたものでした。

また、昨年の11月に「四国八十八ヶ所の文化遺産 第一集」として、いままでの写真集やポストカードなどは違う、切手という新しい形になりました。これは、私にとっても初めての体験で、今年の7月には第2集として、前回と同様に20枚が発行される予定です。最終的に88



BARはいつも賑やか。一日中夜だから。
■カメラ：ペンタックス645N レンズ：45-85mm 絞り：f8
シャッタースピード：オート フィルム：プロビア100 撮影地：
スウェーデン ユッカスカルピ アイスホテル

大切なのはそのようなときに何を感じるかだと思います。鳥の鳴き声であったり、波の音であったりと、そのようなものを感じながら、自分の感性がどんどん敏感になっていくことが、写真を撮るときに生きてくると思います。

何を見て何をきれいと思うか、いいと思えるか。言い換えれば感性・感覚など。あるいは琴線とでも言いましょうか。ですから、同じものを目の前にしても、去年と今年では感じ方が違うことがあります。今まで見えてこなかったものが見えてくる、そして気になってくることがある



ハロン湾は「海の桂林」と言われる。ジャンク船で巡る世界遺産。
■カメラ：ペンタックス645NII レンズ：35mm 絞り：f16
シャッタースピード：オート フィルム：プロビア100F 撮影地：ベトナム ハロン湾

心地よさに包まれて写真を撮るときは、気持ちの高まり方や盛り上がり方が違ってきます。ですから、そうそういつもできることではないと思いますが、内外を問わず、たまにはいい宿に泊まってみるのも楽しく意義のあることだと思います。

そのような所で受けるサービスはとて面白いものです。食事も贅を尽くした手間のかかった料理は、舌で味わうことはもちろん、目でも味わうことができます。また、器も楽しみみのひとつです。

このように非日常的なシチュエーションに自分を置くことで、心にゆとりが生まれ、気持ちや感性が変化し、いい写真が撮れるようになっていきます。

写真集に掲載されているホテルのセレクトは、先生ご自身がおこなわれたのでしょうか？

すべて自分で選びました。以前から気になっていたのであれば、

したが、実際に行ってみると、期待していたのとは違っていただけるところもありました。そのようなところは掲載していません。

また、自分が気に入ったところには何回も足を運び撮影しました。中には10回も通ったところがありました。それは、ホテルだけが良かったのではなく、その土地やその空気などにも魅力を感じたからです。

— そのようなところは歴史のあるホテルなのでしょうか？

歴史に裏付けられている伝統のあるホテルもいい条件のひとつではありますが、やはり、私の価値観に合ったところを選んでいきます。ですから、すべての人にとって楽園かどうかはわかりませんが、人によっては当てはまらないところもあると思います。

また、最近のリゾートホテルの傾向として、エステやスパが充実してきています。10年前前はなかった「エステ&スパ」という看板をよく目にします。

これらのサービスを受ける場所も客室ではなく、海の上や、ヤシの木陰など、自然に包まれながらサービスを受けることができます。

やはり同じマッサージュを受けるにしても、東京の繁華街や地下街にあるマッサージュとは、全然違うはず。また、温泉地などの旅館でマッサージュを頼んで揉んでもらうのとも違いますね。

空気のいい自然の中で受けるサービスは楽しいものです。

ります。その理由を自分で考えたときに、もしかしたら自然の中で受けたマッサージュが影響していたのかも知れないし、美味しいものを食べたからかも知れないと思えるんです。

— ヨーロッパをはじめ、世界各地のホテルを巡られていますか、驚くような体験をされたところはありますか？

こんな場所があったのかと驚いた所もありませんが、何といたって面白い印象的だったのはスウェーデンにあるアイスホテルです。冬季限定ですが、ホテル自体が氷でできているんです。

このバーで飲むお酒のグラスは氷でできているので、「オン・ザ・ロック」ではなく「イン・ザ・ロック」なんです。ここには約1ヶ月滞在してオーロラの撮影をしました。

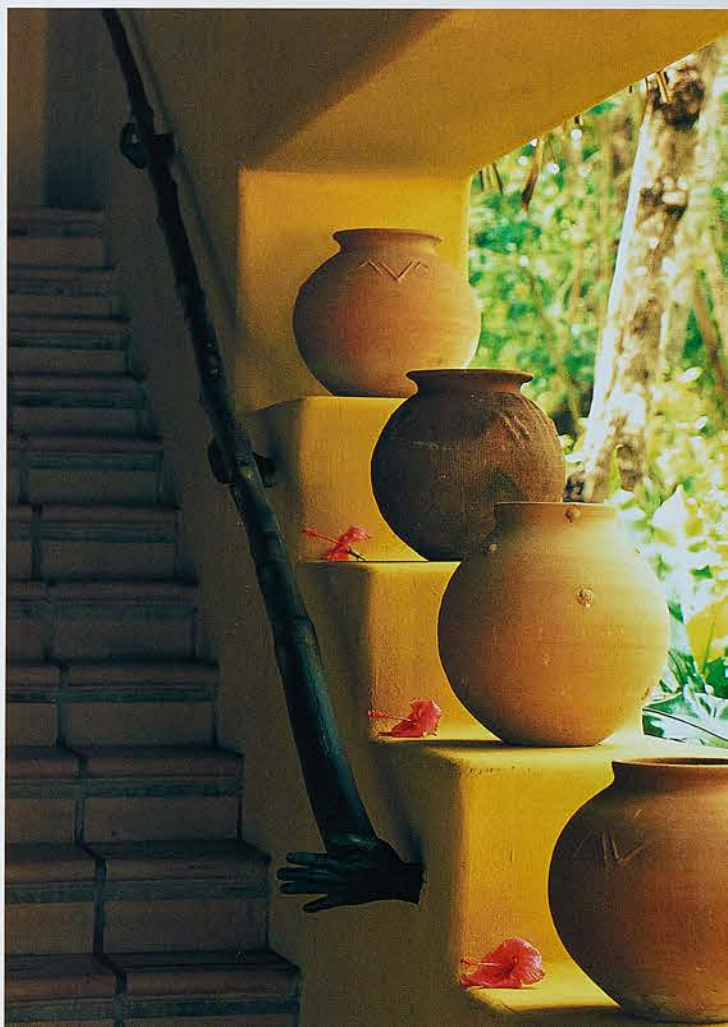
同じ被写体をずっと追いつづけていくと、被写体に対する見かたや感じ方に変化が出てくる。

「気に入ったホテルには何度も足を運んだ」と先ほど伺いましたが、ホテルに限らず、同じ被写体でもその度に受ける感じは違うのでしょうか？ また、新たな発見があるのでしょうか？

違うものが見えてきます。例えば同じ場所に桜の花を撮りに行くのでも、毎年行く度に違う発見があります。

また屋久島に通っていたときは、行く度に自分自身の感じ方が変わってきてい

世界でここだけのユニークな建築。
■カメラ：ペンタックス645NII レンズ：80-160mm 絞り：f8
シャッタースピード：オート フィルム：ベルビア100F 撮影地：フィジー ヴアトウレレ



ベトナム最後の王朝。グエン朝の王宮。フェの街には世界遺産が点在。
■カメラ：ペンタックス645NII レンズ：35mm 絞り：f11
シャッタースピード：オート フィルム：プロビア100 撮影地：ベトナム フェ城 午門



いい写真、人に感動を与えるような写真を撮るには、感性や感覚が敏感になることが重要。

実際に現地に泊まってサービスを受け、その場所の自然や空気を感じて写真を撮ることが大事になるのでしょうか？

るのがわかって面白かったです。アマチュアの方でも同じ被写体をずっと追いつづけていくと、テクニク上のことではなく、撮った写真に変化が現れます。被写体に対する見かたや感じ方に変化が出てくるはず。何がいいのか、何が好

きなかがはつきりしてきます。

それは自分自身が感動し、刺激を受けることから得られるものです。映画を観る・小説を読む・音楽を聴くことからインスピレーションが湧き、自分の気持ちが高まっていく。ですから皆さんも



パレルモでいちばん格調の高いホテルのレストラン。
■カメラ：ペンタックス645NII レンズ：45-85mm 絞り：f11
シャッタースピード：オート フィルム：プロビア100 撮影地：イタリア シチリア グランド・ホテル・ヴィラ・イジエア



上/湖底に眠っているような気持ちになる、瑠璃色の夜明け。心ゆくまで明瞭な風光を堪能する。

■カメラ：ペンタックス645NII レンズ：80-160mm 絞り：f11 シャッタースピード：オート フィルム：プロビア100F 一段増感 撮影地：台湾 ザ・ラル

左/自然のかたち。ヤンの木を乗せた宝船のようだ。

■カメラ：コニカミノルタα-7 レンズ：80-200mm 絞り：f8 シャッタースピード：オート フィルム：ベルビア100 撮影地：フィジー ジャン・ミッシェル・クストー

このときも撮影した画像を確認しながら撮りました。フィルムだどのように撮れているかの確認が、その場ではできません。そのようなときにもデジタルカメラは便利です。

デジタルとアナログを融合させ、今までになかった新しい写真の楽しみ方ができる面白い時代になっています。

また、一方では新しいフィルム一眼レフカメラの登場や、40年以上前のカメラが復刻モデルとして発売されたという動きもありますが？

そうですね、フィルムにはフィルムの特徴

自然の姿をそのまま残した公園。草の合間から顔をのぞかせた睡蓮のたたずまいに、モネの夢を垣間見た気がした。

■カメラ：ペンタックス645NII レンズ：150-300mm 絞り：f5.6 シャッタースピード：オート フィルム：フォルティア 撮影地：ハワイ島 トロピカルボタニカルガーデン



撮影には車で行かれることがあると思いますが、車の中で聴く音楽なども大事な要素かも知れません。

写真にはシャッターを切るとき、気持ち表れます。

現地の雰囲気味わい、様々なことを感じ取ることも大切なのですね？

やはり旅は非日常的なことなので、そこでもしか得られないものがあります。先

日も面白い体験をしました。普通はホテルの撮影には一回出なければ、自分でも納得のいく作品ができるのですが、都内のあるホテルを撮影したときは一回ではいい写真が撮れなくて、もう一度日を改めて撮影をしました。

これは自分の日常生活との距離が近すぎて、気持ちの切り替えがうまくできなかったんだと思います。やはり、都内のホテルであっても事務所から直接向うのではなく、ホテルの最寄駅などから出かけてチェックインをするなど、自分の気持ち高め作業が必要だったのではと思います。

それに、海外や地方に比べると、あまりにも近くにるので、もしダメでも撮り直せばいいという気持ちで、どこかにあったのでしょうか。

デジタルカメラは撮った直後に確認ができるので、リラックスした気持ちで次の被写体に向えます。

早くからデジタルカメラに取り組まれてきた先生ですが、メーカー各社からデジタル一眼が発売され、ハイアマチュアはもとより幅広い層に受け入れられています。このような流れについて先生はどのように思われますか？

デジタル一眼レフカメラは、新機種が出ると私も実際に使っ

植物の葉、一枚一枚にもいろんな表情がある。

■カメラ：コニカミノルタα-7デジタル レンズ：85mm 絞り：f2 シャッタースピード：オート 撮影地：東京都夢の島熱帯植物園



てみています。プリントはもちろん、印刷原稿としても使っています。

デジタルカメラはたくさん撮れる、撮った画像をその場で確認できるところが利点です。

アマチュアの方が、厳しい撮影条件の場合でも、撮った直後にきれいに撮れたかどうかを確認できるので、常にリラックスした気持ちで被写体に向かうことができます。

フィルムですと、現像が上がるまでは撮影結果がわかりませんから、「自分のイメージした通りに撮れているかな？」と、不安な気持ちで撮影をつづけることになります。

その点デジタルカメラは気軽に楽しみながら撮れるところがいいですね。

私もこの前、北海道で夜にフクロウの撮影をしました。デジタルカメラに500mmの超望遠レンズ+テレコンをつけて撮りました。



ヒグマが歩く大地、知床。いつも簡単にサケをとらえる瞬間をとらえた。

■カメラ：キヤノンEOS1V レンズ：500mm IS 絞り：f4 シャッタースピード：1/2500秒 フィルム：プロビア100F 一段増感 撮影地：北海道知床

良さもまだまだたくさんあります。新しいタイプのフィルムも発売されたりしていますので、両方の特性を理解しながら使っていくことが大事です。

実は木村伊兵衛さんが使われていたライカを持っているのですが、これを使ってモノクロフィルムでパリを撮影しました。

それを自分でプリントしたり、そのプリントされたものをデジタルデータに取り込み、さらに和紙にプリントして、紙のテクスチャーを生かすなど、デジタルとアナログを融合させた作品をつくってみました。今までになかった新しい写真の楽しみを発見できる、面白い時代だと思います。

誰もが気軽に写真を撮れる時代になっていますが、写真のクオリティとはこのようなものだと思います。フィルムカメラの充実感を味わうことはいいことです。

ただ、これからデジタル化はますます進んでいくことでしょう。技術もかなりのレベルになっています。フォトコンテストの審査をしてもフィルムとデジタルの見分けがつかないことがあります。

デジタルの場合は、ポジフィルムで撮ってダイレクトプリントしたものと比較してみても、シャドウ部の階調が豊かに再現されます。このようなそれぞれの特性を理解することが大切です。そのためには、デジタルで撮影したもので、銀塩タイプのプリントで作品づくりをすることを、おすすめします。

最近では街で若い人が、ひと昔前の一眼レフカメラを首から下げている光景をよく目にします。デジタル化が進んでいる中で逆行しているようにも思われますが？

携帯電話のカメラ機能が充実してきて、

本日はお忙しいところを、ありがとうございました。

世界中の魅力的なリゾート70軒を集めた写真集 写真家 三好和義 最新写真集

Rakuen:Paradise on Earth 「ホテル楽園 世界旅行」

344ページ 天地210×左右230mm 価格：4,830円 発売元：小学館

三好和義2005年写真展のご案内

『木村伊兵衛写真賞写真展』(RAKUENより10点)

2005年4月23日(土)～6月19日(日)
川崎市市民ミュージアム
(神奈川県川崎市中原区等々力1-2 等々力緑地内)
お問い合わせ:044-754-4500

『楽園集大成』(予定)

2005年8月3日(水)～8月8日(月)
松屋・銀座(東京都中央区銀座3-6-1)
お問い合わせ:03-3567-1211

『中国の世界遺産』(予定)

2005年12月18日(日)～12月25日(日)
銀座・和光(東京都中央区銀座4-5-11)
お問い合わせ:03-3562-2111

春 夏 秋 冬 四季のフォトコンテスト2004

応募総数 約28,000点

入賞作品発表!

「四季のフォトコンテスト2004・秋」に、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。約28,000点の応募総数の中から見事に入賞された作品を、ここに発表させていただきます。

準特選(5名) 賞金10万円と楯. 「秋に歌う」巖若正克(若手県岩手郡) 「秋空のキャンパス」藤原しづ子(兵庫県神戸市) 「夜の公園」大西弘行(香川県仲多度郡) 「秋深」松村洋一(熊本県菊池郡)

入選(20名) 賞金1万円. 「晩秋の池」柳渡利雄(北海道岩見沢市) 「虹の滝」春山鉄夫(群馬県太田市) 「秋の星空」山口秀樹(群馬県北群馬郡) 「緑の中の彼岸花」浅岡由次(愛知県知立市) 「管原湖の夕明け」三宅孝子(高知県高知市)

佳作(30名) 記念品. 「スポットライト」堀井幸雄(北海道帯広市) 「竹林」秋佐藤洋(高知県高知市) 「静寂(せいじゃく)」田代宏昭(静岡県駿東郡)

「赤の沈黙沼」門間至知(秋田県秋田市) 「落葉」安達 智(山形県村山市) 「晩秋」田村淳一郎(岩手県岩手郡) 「橋」小林礼子(神奈川県横浜府市) 「おまへのゆず畑」横山洋一(高知県高知市)

- 北海道: 今 明美(札幌市) 道端正憲(札幌市) 鎌田明宏(旭川市) 石澤 勉(函館市) 武知勇記(函館市) 古平文男(三笠市)
青森県: 八巻新一(上川郡) 高沢岩男(上北郡) 岩手県: 小畑一弘(一関市) 宮城県: 星 松雄(塩釜市)
秋田県: 小谷部光男(秋田市) 五十嵐幸二(由利郡) 山形県: 遠藤 博(米沢市) 細谷幸三(米沢市)
福島県: 酒井なみ(郡山市) 作山光美(いわき市) 生田 栄(いわき市) 栃木県: 板木 昇(足利市) 群馬県: 須藤東二(前橋市) 高橋昌平(富岡市) 埼玉県: 石坂次男(渋川市)
埼玉県: 黒米昭秀(入間市) 村上悠太(鴻巣市) 巻島秀男(越谷市) 小池 昇(足利市) 須藤東二(前橋市) 伊藤達夫(長生郡) 東京都: 坂本義治(足立区)
千葉県: 松永正行(府中市) 天野尊蔵(西多摩郡) 新潟県: 河内順一(新潟市) 小泉俊昭(新潟市) 新潟県: 熊倉秀信(新潟市) 静岡県: 望月正晴(静岡市) 静岡県: 鶴岡康裕(浜松市)
愛知県: 野田友子(名古屋市中区) 神谷壽子(豊橋市) 杉浦 薫(半田市) 千賀正一(津島市) 三重県: 川邊秀子(津市) 嶋岡新吾(津市) 小山谷久(桑名市) 鈴木宝王(三重郡)
滋賀県: 藤居宣枝(神崎郡) 京都府: 柳田吉枝(京都市) 大阪府: 今井秀幸(堺市) 兵庫県: 今津和彦(姫路市) 小寺澤啓司(姫路市)
大分県: 大熊華子(宝塚市) 大西得夫(加古川市) 奈良県: 黒田清和(奈良市) 河本 誠(奈良市) 今西茂男(大和高田市) 中川リ子(橿原市) 高谷英男(香芝市) 上島春男(磯城郡) 吉田芳雄(高市郡)
鳥取県: 田中一義(鳥取市) 岡山県: 岡崎義昭(岡山市) 山中勝年(岡山市) 藤井孝次(津口郡) 桑木道夫(小田郡) 広島県: 秋田和征(広島市) 石井邦男(広島市)
富山県: 富野順一(富山市) 中丸敬壽(富山市) 内田泰吉(福山市) 福岡輝治(福山市) 山口県: 森木泰代(下関市) 香川県: 小野田 譲(丸亀市) 愛媛県: 坂井久之(新居浜市) 白石信夫(宇和島市) 川添明美(北宇和郡) 高知県: 海地和代(土佐市) 宮崎博吉(土佐市) 福原誠一(中村市) 田中 隼(幡豆郡) 高松聖寿(安芸郡) 福岡県: 百崎礼治(福岡市) 松崎万芳(久留米市) 長崎県: 梁井孝子(佐世保市) 熊本県: 黒瀬博彦(熊本市) 田中龍治(熊本市) 大分県: 井口信夫(大分市) 田辺紀子(大分市)
徳島県: 麻川尚良(中津市) 吉松邦博(中津市) 赤峰英盟(佐伯市) 宮崎県: 三輪誠治(延岡市)



総評 毎回のことですが、キタムラのフォトコンテストは本当にレベルの高い作品が集まります。昨年は、紅葉の出来が例年に比べあまりよくなかったせいか、紅葉をメインにした作品は少なかったように思います。しかし、もちろん秋は紅葉だけではなくあります。今回は、見る者へ何かを訴えかけてくる作品、オリジナリティを強く感じる作品を上位に選びました。さまざまな角度から、自分ならではの秋の風景を探し出し、次回の応募へつなげてほしいと思います。

審査員 竹内敏信氏. たけうち としのぶ 1943年愛知県生まれ。名城大学理工学部卒。愛知県庁勤務の後、フリーとなる。風景写真の第一人者として最も人気が高く、多くの写真コンテストの審査委員を務める。写真展、講演会など多数。



グランプリ (1名) 賞金20万円と楯. 「静寂(せいじゃく)」田代宏昭(静岡県駿東郡) カメラ:ペンタックス645 レンズ:80-160mm 絞り:F32 シャッタースピード:AE フィルム:フォルティア 使用三脚:スリック

特選(2名) 賞金15万円と楯



特選 (各2名) 賞金10万円と権

<p>テーマ1 いきもの</p>  <p>「犬が飛べるの?」 ティーマ・モロソフ (ロシア ハバロフスク)</p>	<p>「デュエット」岡田加代子 (高知県高知市)</p>	<p>テーマ2 こども&赤ちゃん</p>  <p>「稲と一緒にほされちゃった。」 小川秀久 (長野県上伊那郡)</p>	<p>「お姉ちゃん、ごめんない」 大西智子 (山口県下関市)</p>	<p>テーマ3 自由作品</p>  <p>「秋風」大利京子 (高知県高知市)</p>	<p>「月下の集い」津田培根 (福岡県久留米市)</p>
--	----------------------------------	--	--	---	----------------------------------

準特選 (各3名) 賞金5万円と権

<p>テーマ1 いきもの</p>  <p>「オナガの親子」 伊藤生武 (神奈川県海老名市)</p>	<p>「僕らの娘」 前田洋輝 (神奈川県厚木市)</p>	<p>「無題」 松田和昭 (岐阜県恵那市)</p>	<p>「いやだあ」 伊藤桂代 (神奈川県足柄上郡)</p>	<p>「見〜た〜な〜あ!!」 大林ひろ子 (渋谷区) (長野県長野市)</p>	<p>「つかまえた」 宮島 崇 (長野県塩尻市)</p>	<p>「ファミリー」 富島和子 (東京都羽村市)</p>	<p>「微笑 (ほほえみ)」 中村なつみ (京都府京都市)</p>	<p>「あ〜」 吉岡正盛 (山口県防府市)</p>
--	--------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------	---	--------------------------------------	--------------------------------------	---	-----------------------------------

入選 (各25名) 賞金8,000円

<p>北海道</p>  <p>「青い空」 高橋 洋 (足利市)</p>	<p>秋田県</p>  <p>「生きる」 門間榮子 (秋田市)</p>	<p>福島県</p>  <p>「リラックスタイム」 松尾伯弘 (いわき市)</p>	<p>岩手県</p>  <p>「するっするー」 上戸 学 (紫波郡)</p>	<p>宮城県</p>  <p>「だだっ」 東谷真由美 (焼津市)</p>	<p>東京都</p>  <p>「子育ての日常」 園田博子 (渋谷区)</p>	<p>千葉県</p>  <p>「おいしい指」 清水卓堂 (千葉市)</p>
<p>栃木県</p>  <p>「おねだり」 高橋 洋 (足利市)</p>	<p>千葉県</p>  <p>「べア」 高橋 洋 (足利市)</p>	<p>神奈川県</p>  <p>「遊び疲れて…」 池内明子 (川崎市)</p>	<p>新潟県</p>  <p>「ただっ」 東谷真由美 (焼津市)</p>	<p>東京都</p>  <p>「子育ての日常」 園田博子 (渋谷区)</p>	<p>神奈川県</p>  <p>「ぼく三才」 園田博子 (横浜市)</p>	<p>高知県</p>  <p>「おいしい指」 清水卓堂 (千葉市)</p>
<p>富山県</p>  <p>「飛躍」 堀カズヒト (西砺波郡)</p>	<p>石川県</p>  <p>「腕枕」 有松恵子 (河北郡)</p>	<p>岐阜県</p>  <p>「飛べ!僕のカタムシ」 柴田直之 (可児市)</p>	<p>静岡県</p>  <p>「まつりの少女達」 花 一彦 (岡山市)</p>	<p>東京都</p>  <p>「子育ての日常」 園田博子 (渋谷区)</p>	<p>大阪府</p>  <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>鳥取県</p>  <p>「独り占め」 山田秀之 (倉吉市)</p>
<p>大分県</p>  <p>「興味津々」 小川重雄 (堺市)</p>	<p>兵庫県</p>  <p>「虹のシャワー」 堀田幸夫 (神戸市)</p>	<p>奈良県</p>  <p>「コンニチワ!」 田坂恵子 (生駒郡)</p>	<p>和歌山県</p>  <p>「じゃれあう」 奥松賢二 (松山市)</p>	<p>徳島県</p>  <p>「秋色につつまれて」 橋本 毅 (綾歌郡)</p>	<p>高知県</p>  <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>香川県</p>  <p>「初めての表紙式」 藤原紀子 (熊本市)</p>
<p>福岡県</p>  <p>「水の中は、いやだあ」 田中重子 (北九州市)</p>	<p>長崎県</p>  <p>「やんちゃ」 藤岡 裕 (佐世保市)</p>	<p>鹿児島県</p>  <p>「あーあーあすき」 米沢カツ子 (鹿児島市)</p>	<p>熊本県</p>  <p>「兄弟なかつし」 河野彰子 (香美郡)</p>	<p>大分県</p>  <p>「初めての表紙式」 藤原紀子 (熊本市)</p>	<p>宮城県</p>  <p>「子育ての日常」 園田博子 (渋谷区)</p>	<p>愛媛県</p>  <p>「えがくお婆君若夫」 (中津市)</p>

佳作 (各80名) 記念品

<p>北海道</p> <p>村上久美江 (北見市)</p>	<p>山形県</p> <p>沼沢健子 (山形市)</p>	<p>秋田県</p> <p>津川春隆 (町田市)</p>	<p>岩手県</p> <p>青木 純 (鶴岡市)</p>	<p>宮城県</p> <p>萩原 誠 (秋田市)</p>	<p>東京都</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>千葉県</p> <p>児玉雄雄 (男鹿市)</p>
<p>新潟県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>富山県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>石川県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>岐阜県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>静岡県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>愛知県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>大阪府</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>
<p>兵庫県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>奈良県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>和歌山県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>徳島県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>高知県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>香川県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>岡山県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>
<p>広島県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>山口県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>福岡県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>佐賀県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>長崎県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>熊本県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>	<p>大分県</p> <p>山崎 誠 (秋田市)</p>

カメラのタムラ賞 (100名) 記念品

<p>北海道</p> <p>小原美咲 (札幌市)</p>	<p>山形県</p> <p>小泉 光 (町田市)</p>	<p>秋田県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>岩手県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>宮城県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>東京都</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>千葉県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>
<p>新潟県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>富山県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>石川県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>岐阜県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>静岡県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>愛知県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>大阪府</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>
<p>兵庫県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>奈良県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>和歌山県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>徳島県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>高知県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>香川県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>岡山県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>
<p>広島県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>山口県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>福岡県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>佐賀県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>長崎県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>熊本県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>	<p>大分県</p> <p>小野悦子 (厚木市)</p>

テーマ2 こども&赤ちゃん

総評：季節感がよく表れていました。多かったのが、芋掘りや稲刈りなどの収穫風景を撮ったものです。屋外での撮影により画面に動きもあり、こども達が自然の中でのびのびとしている表情が印象的でした。また、他の季節と異なり空気が澄んでいるので、空の色や紅葉の背景、さらには秋の日ざしなどで、華やかな色が写し込まれたドラマチックな作品が数多く集まりました。

グランプリ (1名) 賞金15万円と権

「秋日」
設楽秀雄 (栃木県足利市)



審査員 沼田早苗氏

ぬまた さなえ / 1968年大竹省二氏に師事。1978年フリーの写真家となり商業写真、取材写真を手がけ、ライフワークとして著名な男性のポートレイトを撮影。写真展には「私の写交録」「みんな・みんな・蒼き狼」「もう一人の日本人」などがある。

テーマ3 自由作品

<p>北海道</p> <p>「無題」藤井直子 (北見市)</p>	<p>青森県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>岩手県</p> <p>「顔かくして戻ります」 高橋 誠 (盛岡市)</p>	<p>山形県</p> <p>「秋色に染まる」 渡部 浩 (山形市)</p>	<p>茨城県</p> <p>「ハートがいつはいいい」 井村敏也 (日立市)</p>
<p>栃木県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>群馬県</p> <p>「おししー」 北山末子 (引佐郡)</p>	<p>愛知県</p> <p>「空よ 海よ」 大橋孝人 (名古屋市)</p>	<p>三重県</p> <p>「光の華」 鈴木恵美子 (一志郡)</p>	<p>滋賀県</p> <p>「夏の朝」木村春雄 (近江八幡市)</p>
<p>京都府</p> <p>「秋の日ざし」 栗田正一 (亀岡市)</p>	<p>大阪府</p> <p>「光の華」 鈴木恵美子 (一志郡)</p>	<p>奈良県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>和歌山県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>徳島県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>
<p>高知県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>香川県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>岡山県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>広島県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>	<p>山口県</p> <p>「秋の15才」 藤倉恵子 (足利市)</p>

グランプリ (1名) 賞金15万円と権

「ガオ〜!」
横田久美子 (愛知県岡崎市)

テーマ1 いきもの

総評：夏に比べると室内で撮影した作品が目立ちました。このことにより、大よりも猫の写真が多かったようです。また、前回同様に昆虫を撮影したのも数多くありました。応募作品のレベルも回を重ねるごとに上がってきていますので、ピント・露出・シャッター速度などの基本的な技術はしっかりと押さえた上で、次のステップとして、自分は何を表現したいのかという主題を、より明確にすることが大切だと思います。

審査員 増田勝正氏

ますだ かつまさ / 1945年東京都出身。愛犬雑誌のカメラマンを経て現在フリーの動物カメラマン、アフィリエイトのボランティア活動にも参加し、自ら犬、猫の繁殖・育成にかかわっている。

テーマ3 自由作品

総評：テーマが自由作品ということもあり、バラエティに富んだ作品があつきました。デジタルカメラで撮影した作品の応募も多数ありました。ホームプリントで楽しんでいる方も多くいると思いますが、やはり被写体本来の色彩を再現するには、専門店で銀塩プリントを使うことをおすすめします。そうすることで、より感動が伝わりやすい作品になり、見た人の気持ちも動くことが入賞への近道になります。シャッターを押すことも大事ですが、その後の工程にも気を使っていただきたいです。

審査員 サンダー平山氏

サンダーひらやま / 1956年千葉県出身。日本大学文理学部物理学専攻卒業後、日本写真芸術専門学校発展的助成。CMカメラマン、ファッションカメラマンなどの助手を経験した後テレビ局もかじる。つまり助手経験めっちゃ豊富。そしていつのまにかサンダー平山となる。著書もとても多数。

テーマ3 自由作品

「愁想」
中沢真二 (新潟県新潟市)

こだわり自分流のためのRAW現像



ガラスの透明感、カラフル感を強調するような調整を施した。
カラーバランス:赤20緑0青0、彩度:10、明るさ:10、コントラスト:10

本格的に写真を撮り続けていて、仕上がりを手にしたとき「自分が思い描いていたイメージと違う…」
「自分で現像からプリントまでできたら…」という思いをされた方も多いのでは?
そんな方に、ぜひチャレンジしていただきたいのが、デジタル一眼レフカメラで撮影したデータの「RAW」現像なのです!

“ここぞ!”というカットはRAWで撮影 RAWとJPEGの利点を理解して使いこなす。

デジタルカメラでも現像処理は必要ですが、薬品を使うのではなく、カメラ本体で処理する場合と、パソコンで処理する場合といった2つの方法があります。
カメラ本体で現像処理されたデータは、通常JPEG(ジェイペグ)という形式のファイルとして保存されます。一瞬でメモリーカードに保存されるので、現像しているとは思えないかもしれませんが、
本体による現像処理はどんどん進歩していますから、ほとんどの場合、バランスの良い色調の写真に仕上がります。通常はJPEGで撮影していて問題はありません。
それに対して、本体での現像をまったくせず、後でパソコン上で現像・色調調整をするためのファイル形式として、RAW(ロー)というものが用意されています。
撮影後の調整を前提に撮影をするなら、RAWがふさわしいといえるでしょう。

	RAW	JPEG
利点	<ul style="list-style-type: none"> CCDで受け取ったデータそのものをそのまま保存するので、撮影現場でカラー設定等を気にせず素早く撮影できる。 現像前のデータなので、後からじっくり自由に自分好みの処理を施せる。 	<ul style="list-style-type: none"> 現像済みなのですぐ作品としてプリントできる。 データが圧縮されるためファイルサイズが小さくメモリーを圧迫しない。
欠点	<ul style="list-style-type: none"> ファイルサイズが大きく、メモリーカードに保存できる枚数が少なくなる。 撮影後、必ず現像処理が必要で、現像せずに作品とすることができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 現像後のデータのため、さらに色調を調整するには不利。 圧縮されるため、若干画質が悪くなる。

RAWデータ撮影時のポイント

- 容量の大きい記録メディアが必須。複数枚用意できると安心。
- 各種設定を気にせず撮影に集中することができるが、シャッタースピード、ピント、絞りは撮影時にしっかりコントロールすることが必要。



ダストリダクションシステムが高い評価を得ているオリンパス E-1。

デジタル専用設計ボディが話題のオリンパス E-300。

作例画像はすべて、オリンパスの現像ソフトウェア「OLYMPUS Studio」を使用しています。

Nikon
At the heart of the image

これが写真のプロも認めた、反射神経。
起動時間約0.2秒。144コマまでの高速連写*。
カメラグランプリ2004受賞。

* SanDisk SDCFHシリーズ(Ultra II)256MBコンパクトフラッシュカード使用。画質モードNORMAL・画角サイズLの場合

高性能を使いやすく。
人のデジタル。
D70
デジタル一眼レフカメラ

■ D70レンズキット
希望小売価格:206,000円(税込216,300円)

■ D70
希望小売価格:150,000円(税込157,500円)

【ニコニカスタマーサポートセンター】0570-02-8000 ニコンフィルムカメラ、デジタルカメラ、スキャナーなどのご購入相談および使い方のお問い合わせをお受けしております。市内通話料金でご利用いただけます。営業時間/9:30~18:00(年末年始、夏期休暇等、休業する場合があります) ●携帯電話、PHS等ご使用の場合は、03-5977-7033におかけください。●FAXでのご相談は、03-5977-7499におかけください。◎カタログをご用意しています。機種名をご明記の上、〒100-8693東京中央郵便局私書箱1269号ニコン映像製品カタログ係宛て請求ください。◎下記のショールームで製品の展示しております。ニコン新ショールーム 〒163-1528東京都新宿区高野町1-6-1新宿エルタワー28F 電話03-3344-1830 営業時間/10:00~19:00(年末年始およびビル休館日を除く毎日) ●本広告に記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

www.nikon-image.com / 株式会社ニコン・ニコンカメラ販売株式会社

SONY

業界最高23万ドットで、さらに鮮やかになった大画面2.5型クリアフォト液晶

新・いちばんスリムなサイバーショット誕生。

※2004.9月現在 デジタルカメラの2.5型液晶モニターとして(ソニー調べ)

T3

デジタルスチルカメラ
DSC-T3

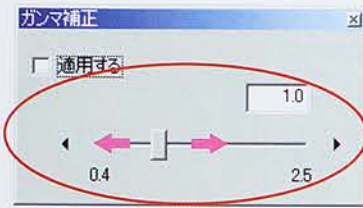


◎有効510万画素 ◎光学3倍ズーム ◎カール ツァイス「バリオ・テッセー」レンズ

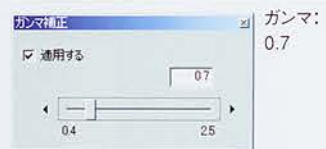
Cyber-shot

ガンマの調整

「ガンマ」では、最暗部と最明部はそのままだけに、中間調の明るさを調整できます。「明るさ」の調整と違い、白飛びや黒つぶれをおこさないで、明るさを調整したい場合は、「ガンマ」の調整がより適しているといえるでしょう。この効果はフィルムカメラでは実現できない、デジタルカメラならではの機能でしょう。

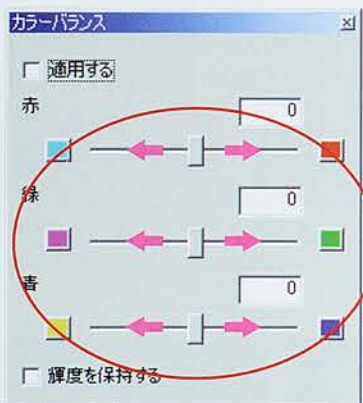


「ガンマ」では1.0が標準となります。数字が小さくなると暗く、数字が大きくなると明るくなります。



カラーバランスの調整

「カラーバランス」は色かぶりの調整によく使われます。デジタルカメラの色はR(レッド:赤)G(グリーン:緑)B(ブルー:青)という原色で表現されるため、絵の具の混色とは勝手が違い、最初のうちは思った通りの調整ができないかもしれません。フィルムカメラにおけるカラーフィルター効果は、デジタル写真の世界ではこの「カラーバランス」を調整することで、得ることができます。



ガンマの調整と組み合わせることで、氷の透明感が表現できました。(右)

赤をマイナスに、青をプラスにすることで元の作例の赤みを取り除いています。(下)

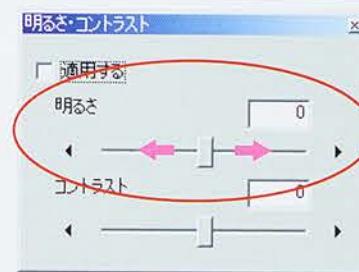


JPEGだけではもったいない! RAW現像を理解して“自分色”を追求する。

それでは実際にパソコンでどういった調整ができるのか、なにをどのくらい調整すると、どのような効果があるのか、「RAW現像の基本」をご紹介します。

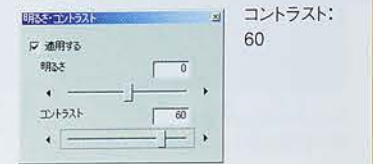
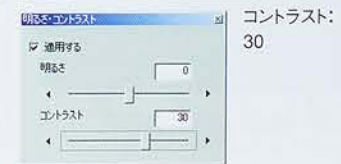
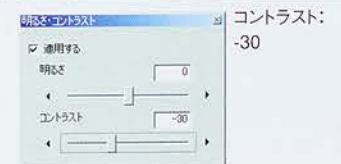
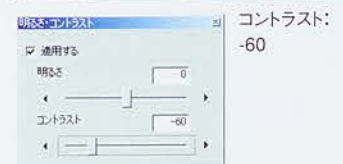
明るさの調整

「明るさ」のスライダーを移動することで、画像を明るくしたり、暗くします。マイナス方向に動かせば、暗くなり、プラスにすれば明るくなります。ただし、明るくしすぎると、白飛びをおこしてしまいます。暗くしすぎると暗い部分が真っ黒につぶれます。



コントラストの調整

コントラストをプラスにすることにより、明るい部分はよりピビッドに、暗い部分はさらに黒くつぶれて、立体感がでてきます。逆にマイナスにすれば、よりフラットな印象の画像に変化します。



完全保存版 桜の撮影地ガイド64 & 創刊5周年 読者プレゼント

みなさまへの感謝の気持ちをこめた、創刊5周年記念号!
300点以上の作品から見て読んで学べる!
全掲載作品に選評つきでおくるフォトコンテスト専門マガジン

3月10日
発売

フォトコンライフ

No.21

作品、選評から上達のコツをつかむ



カメラのキタムラ主催「四季のフォトコンテスト2004春」入賞作品約170点を、すべて選評つきで掲載。上位入賞を逃した作品にも、プロの写真家が上達のコツをポイント別に指導。

365日、いつでも応募できる
フォトコンテスト



1年中いつでも応募ができる「通年フォトコンテスト」は、プロの写真家が表現力・構図力・技術力それぞれを5つ星で評価。



A4変型154p
双葉社刊
定価:1200円(税込)

「桜花を撮る」

三好和義「春の楽園」
田沼武能、竹内敏信、丹地敏明
鈴木一雄、今森光彦
見逃しがちな花の美を「気づき力」で再発見する

テーマ別フォトコンテスト
桜井 秀・福永一興が選ぶ
「感動一旅」

旅写真の視点&テクニックがわかる
本誌初・ふたりの選者による審査形式
「思い出の記録」が多角的アドバイスで上達できる



お求めは全国の書店が
カメラのキタムラ店頭で
双葉社刊
株式会社双葉社
〒162-8540
東京都新宿区東五軒町3-28
TEL:03-5261-4818(営業)
[HP]http://www.futabasha.co.jp

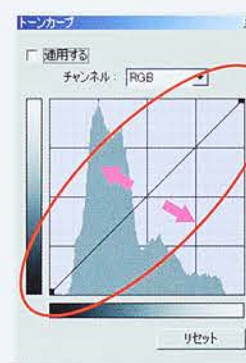
色相・彩度の調整



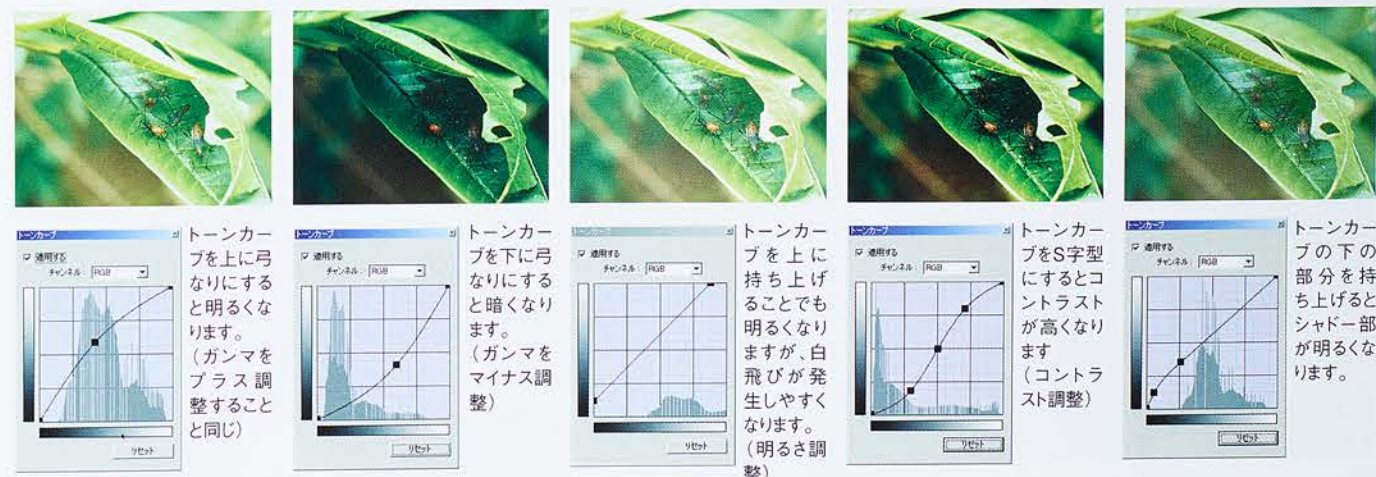
「色相」の調整では、赤→青、青→緑などといった色の入れ替えが可能です。スライダーを調整することで、画像内の色がさまざまに変化します。また「彩度」の調整は、色の濃さを調整できます。マイナスにすればモノトーンになっていき、プラスにすればビビッドに変化します。どちらも、デジタル写真ならではの調整方法です。



トーンカーブでの調整



「トーンカーブ」はこれまで紹介した機能とは勝手が違うので、少し難しいと思われるかもしれませんが、慣れれば「明るさ」「コントラスト」「ガンマ」「カラーバランス」等の調整を一度に行うことができるようになります。調整はグリッドの斜線を湾曲させることで行います。細かい曲線を作らないようにするのが、自然な仕上がりのコツです。





【展望】分け入っても分け入っても続く竹林。薄暗い竹林の中で忘れがちな空の存在を、初めて意識した作品である。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF20-35mm F2.8L 絞り:f11 シャッタースピード:オート フィルム:RVP
 10月上旬 撮影地:京都府亀岡市

デジタル一眼のゴミ問題解決!

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

スーパーソニックウェーブフィルターが超音波でゴミをふるい落とす。

スーパーソニックウェーブフィルター

1 瞬間 ゴミ0

レンズ交換式デジタル一眼の宿命
画像センサーに付くゴミ問題。

ローパスフィルター



8.0
mega

デジタル専用設計一眼レフカメラ

E-300

オープン価格

2 オリンパスだけの技術。
ダストリタクションシステムが
超音波でゴミをクリーニング

3 だから
画像センサー
メンテナンス不要。

E-300にまつわる
オリジナルストーリーや開発コラム、
製品情報が満載。

E-300の詳細情報は、ホームページでチェック!
<http://e300.jp>

お問い合わせ(オリンパスカスタマーサポートセンター) 受付時間/平日9:30~21:00土、日、祝日
 10:00~18:00(年末年始、システムメンテナンス日を除く) TEL:フリーダイヤル 0120-084215
 携帯電話・PHSからは、0426-42-7499 FAX:0426-42-7486 オリンパスイメージング株式会社

36歳の時に初めて手にしたカメラ。鉄さんがサラリーマン生活をしてきたところ、何げなく買ったカメラが、鉄

36歳の時に初めて手にしたカメラ。入会したカメラクラブが運命を変えた。

鉄さんは、人の手があまり入っていない最も身近にあった竹林に注目。

「最初に撮ったのは自然風景です。それ以来、いままでも二度も人物は撮っていませんね」と、笑いながら話されました。

さまざまな道具や装飾品に用いられるなど、昔から人々の生活に密着してきた「竹」。神秘的な力が宿るとも言われ、お馴染みの物語「かぐや姫」にも竹の神秘性が表現されています。また、近年では竹が持つ数々の特徴を活かした製品が健康グッズや癒しグッズとして注目を浴びています。このように我々日本人にとって身近な存在である竹。その素朴な美しさに魅せられて、3年間にわたり竹だけを撮りつづけてきた写真家があります。私たちが目にすることがなかった竹の、美しく、また力強い表情をとらえた作品と、その撮影におけるエピソードをご紹介します。



写真家 鉄 弘一

懐かしく心やすらぐ情景。素朴で美しい竹のすべてをとらえたい。

竹を撮る。

フォトワールド

十人十色

PENTAX

for your precious moments



今日から使えるデジタル一眼 誕生。

- 1 ユニバーサルデザインの世界最小・最軽量*ボディ
※2005年1月1日現在、レンズ交換式デジタル一眼レフカメラにおいて。
- 2 カメラの設定状況も表示、2.0型液晶モニター
- 3 大きくリアルに像が見えるペンタプリズムファインダー
像倍率0.95倍(50mm F1.4において)



フレンドリー! デジタル一眼レフ

***istDs**

*ist.DS ボディ:オープン価格
SMC PENTAX-DAズーム 18~55mm F3.5~5.6AL:オープン価格

<http://www.pentax.co.jp/>

●製品についてのお問い合わせは、お客様相談センター0570-001313(ナビダイヤル) ●カタログご希望の方はハガキで、必ず機種名を明記のうえ、〒100-8692 東京都千代田区私書箱895号 ペンタックス販売(株) カタログ係へ。



上／【雪竹】風雪にさらされた竹は、節に雪を積もらせて模様をつくる。降雪量や雪質、風向きやその強さによって形は色々である。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF70-200mm F2.8L 絞り:f16 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 2月上旬 撮影地:京都府亀岡市



右／【真竹】開き始めた竹皮から覗かせる真竹の稈。とても瑞々しく、その緑の鮮やかさに感動する。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF70-200mm F2.8L 絞り:f8 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 6月上旬 撮影地:京都府亀岡市



【筍畑】丹精こめて育て上げる生産者の思いが伝わってくるような筍畑。折しも、朝一番の陽光が差し込んできて、敷き詰められた藁床に見事な光跡を引いた。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF28-70mm F2.8L 絞り:f13 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 12月中旬 撮影地:京都府向日市

初期の頃に撮られていたご自宅近くの竹林も、今ではその多くが宅地になってしまったそうです。「竹林が減る要因の一つは宅地開発ですが、もう一つ重要なことは、竹そのものの需要が減っていることです。昔から竹はさまざまな道具などに使われてきましたが、現代では竹に代わる素材や製品が数多く出回っているか

各地の滝を訪ね歩きました」。滝の撮影に対しても情熱を注がれた結果、撮りはじめて二年半後には最初の滝の写真集『日本の名景―滝1』を出版。その後、『日本の名景―滝2』『日本の名景―滝3』と連続して出版されました。

昔から人々の生活に密着した自然風景、これからも日本の原風景を撮りつづける。

「滝を撮っていた3年間は、竹は一切撮らず、約1200の滝を巡っていました。

やはり自然がつくりあげた美しさに惹かれてしまうんです」。

撮影中には、崖から滑り落ちるなどのアクシデントも。そうした苦労の中で撮りためた滝の写真で個展を開催することを、鉄さんは計画中です。

また、これから取り組んでいこうと思われているのが、海岸線や、古い民家のある風景だとのこと。

自然風景を、撮っていったらと思っただけです」。

世界遺産などの大自然の保護も大切。しかし、もっと身近な自然にも気配りを。

自然風景を撮りつづけてきたからこそ感じることもある、鉄さんはおっしゃいます。

「日本は世界遺産級の大自然の保護にはとても熱心です。それはいいことだと思いますが、もっと身近で小さな自然にも、目を向けてもら



【滴】雨上がりの竹林。意識的な観察は、時に別世界をかいま見せてくれる。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF100mm F2.8L 絞り:f22 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 5月上旬 撮影地:京都府向日市

【伐竹】伐られた真竹が丁寧に積まれてあった。雨に濡れて緑が冴え、切り口が白くて新鮮である。現代に息づく伝統的竹文化の片鱗に触れたような気分であった。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF28-70mm F2.8L 絞り:f16 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 11月下旬 撮影地:京都府亀岡市



ような素朴な自然風景が好きで、自宅の周りにある草花や、近くの淀川河川敷で撮ることが多かったそうです。

やがて撮影する地域も少しずつ広がり、竹の写真も撮るようになりました。

「私の自宅のある大阪府枚方市の隣町が京都府八幡市なのですが、ここは昔から竹林が有名なところなんです。その竹はエジソンの発明した白熱球のフィラメントに使われたことでも知られています」。

身近にあった美しい竹林に魅せられるのに多くの時間はかかりませんでした。

「竹は二見すると単純で面白味に欠けるように思えるかもしれませんが、竹にも四季それぞれの表情がありますし、周りの環境を活かして撮影する楽しさもあります。春先の筍の時期は特に魅力的です」。

「竹のすべてを撮ってやろう」と思われた鉄さんは、竹の不思議な生態をよく観察し、あらゆる状況をカメラに収めていきました。

35mmで作品づくりをしている私には、竹内敏信先生の存在は非常に大きいもの。

また、入会したカメラクラブの月例会には4年間にわたり作品の応募をつづけ、竹の写真では何十回も入選しました。実は、この応募作品の審査員をつとめておられたのが、本誌でもお馴染みの竹内敏信先生でした。

「竹内先生からは毎回コメントをいただき、その一言一言は大変参考になりました。また、クラブの年度賞でもある竹内敏信賞も受賞することができました。35mmで作品づくりをしている私にとって、

竹内先生の存在は非常に大きなものです」。

一度興味をいだくと、とことん追求していくタイプだとおっしゃる鉄さん。

「竹は身近にある被写体ですが、じつくりと腰を落ち着けて取り組んでみると、とても味わい深いことがわかりました」。

3年間にわたり撮りつづけた写真で、2回の個展を開催。

1年目は自然風景、そして2年目から竹を本格的に撮りはじめた鉄さん。やがて第1回目の個展「竹林の印象1」を開催。それは、写真を撮りはじめてからわずか4年での快挙でした。

「その頃は勤めもありましたが、休日の度に撮影に出かけ、3年間で約3000日以上は竹を撮影していました」。

そして、その約2年後には2回目の個展「竹林の印象2」を開催するまでになりました。

自然風景をもっと撮りたくて、プロとして活動をはじめ。

2回目の個展を開催する前の年に、「もっと自然風景の写真を撮りたくて」プロの写真家として活動することを、鉄さんは決意されました。

「竹は3年間追いつづけ、自分でもある程度満足することができましたので、次の撮影テーマとして考えたのが滝でした。勤めていた時のような時間的制約がなくなったので、活動範囲を日本全国に広げ、



右／【真竹の筍】真竹の筍は孟宗竹より一月ほど遅く出る。竹皮には大きな斑模様があり、毛はあまり無く滑らかである。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF70-200mm F2.8L 絞り:f4.5 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 6月中旬 撮影地:京都府亀岡市



左／【飯桐】竹林からせり出すように枝を伸ばした飯桐が、房状の赤い実をたくさんぶら下げている。あまりに見事な緑と赤のコントラストに、思わずうっとりしてしまった。
 ■カメラ:キヤノンEOS1N レンズ:EF70-200mm F2.8L 絞り:f8 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 11月下旬 撮影地:京都府京都市

日本人の文化に大きな影響を与えてきた竹の姿が減っていくことに危機感をおぼえているそうです。

また、田舎の民家でも住む人がいなくなることで、建物が朽ち果ててしまった光景に出くわしたという鉄さん。

「このように消えつつあるものを、保護・保存することも大事。しかも、私は写真家なので、それを写真に撮って記録するのが使命だと考えています。やはり、写真は『記録』だと思います」。

日本人ならそれを見た誰もが、心やすらぐ自然風景の記録。鉄さんの活動は、まだまだつづいていくことでしょう。



鉄 弘一写真集 いずれも19×17cm
 「日本の名景―滝1」1999年 1,680円(税込)
 「日本の名景―滝2」2000年 1,680円(税込)
 「日本の名景―滝3」2001年 1,890円(税込)

問い合わせ先 光村推古書院株式会社
 TEL.075-493-8244

てつ こういち

1955年京都市生まれ。1991年のカメラ購入を機にキヤノンクラブに入会、写真を撮りはじめ。1995年個展「竹林の印象1」を開催。1998年個展「竹林の印象2」を開催。「風景写真」の1998年度新人杯にノミネートされる。1999年写真集『日本の名景―滝1』を出版。2000年写真集『日本の名景―滝2』を出版。2001年写真集『日本の名景―滝3』を出版。2002年写真集『竹林の四季』を出版。現在はフリーの写真家として活動。

PROFILE



原科さん作品 【窯垣の小径】 道沿いの店に入りにいた地元の子どもたち。



原科一隆さん(左)と、春日井/柏原店 林店長(右)。

原科一隆さんと歩く
緑豊かな尾張東・北部の旅
愛知県 尾張旭市・瀬戸市・春日井市・小牧市・犬山市

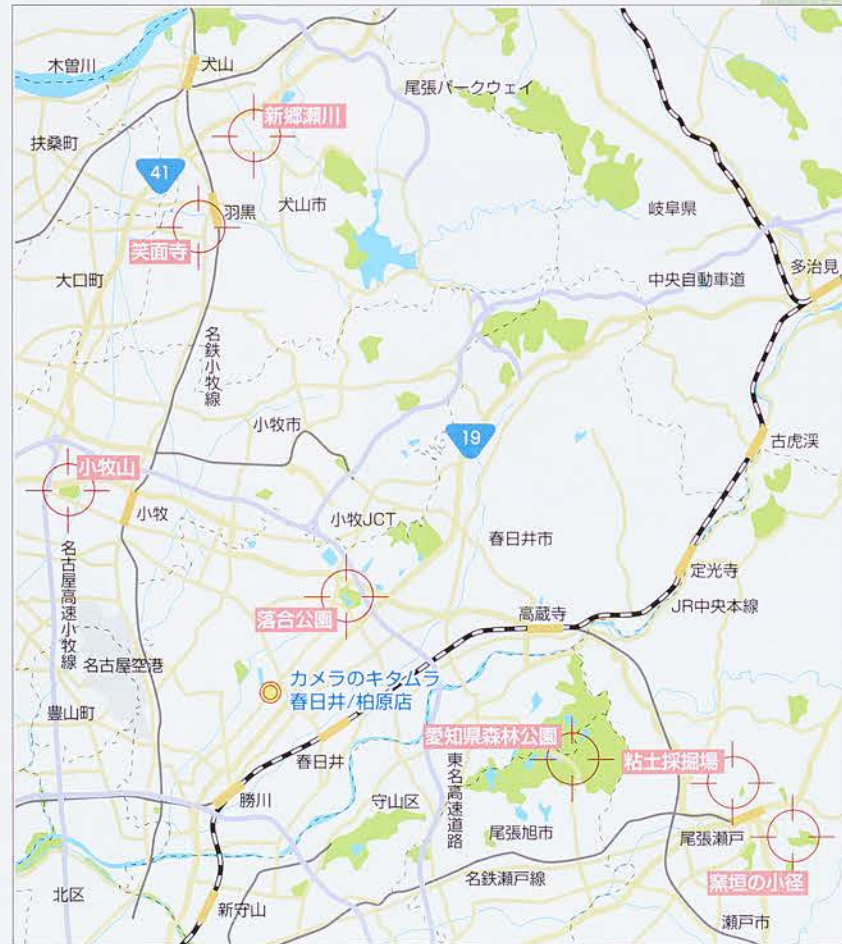
尾張地方とは愛知県の西部、名古屋市をぐるっと囲むエリアを指しますが、ここに広がる濃尾平野の東側を尾張丘陵が南にのび、名古屋駅から1時間足らずの距離にありながら、豊かな自然をたたえた地域となっています。

ご存じの通り愛知では今年、「愛・地球博」が開催されるため、さまざまところで万博に関連する情報・グッズが増え、地元も大いに盛り上がりつつある様子です。

今回の「ぶらりわが街」では、この尾張東・北部を中心として広範囲に撮影活動を続けていらっしゃる原科一隆さんに、その魅力を案内していただきました。



原科さん作品 近年、原科さんが四季を通じて撮影を続けている、自宅近所の親子。



撮影名所を歩く
ぶらりわが街

地元を中心に撮影活動をされている方々に、とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく「撮影名所を歩く」ぶらりわが街。今回は愛知県春日井市在住のアマチュアカメラマン、原科一隆さんに登場していただきました。

思い出の一枚が色あせたり傷ついてしまった方へ

昔撮った白黒写真がカラーに!



白黒写真をカラーにする以外にも **いろいろな修復ができます!**



色あせを修復



写真修復サービスとは

お預かりしたお客様の貴重な写真には手を加えず、修復する写真をスキャンして、その画像をデータ修正して2Lサイズにプリントしてお渡します。そのため元の写真はそのままに、新たに修復されたキレイな写真ができあがります。

何ヶ所修正しても **一律1枚 8,800円** (税込)

修復料金+2Lプリント1枚

ご注文はカメラのキタムラ各店舗へ

仕上がりまでは約10日間
 ご満足いかない場合は、再修正いたします。

※再修正の受付期間は、プリントお渡し日より2週間以内とさせていただきます。

修復した画像データをご希望の方へ (CD-R JPEG形式) **1枚 500円** (税込)

www.kitamura.co.jp

クローズアップ!!
 こんなキタムラ!
 あんなキタムラ!

大切な思い出が
 色鮮やかに
 よみがえります

写真修復サービス

特殊技術によって、白黒プリントが色鮮やかなカラープリントになります。色あせ、汚れ、破れ、キズ、光線かぶり、不要物の除去など、さまざまなニーズにお応えできます。



原科さん作品 【新郷瀬川】 満開の川沿いの桜の中を、自転車で通り過ぎる地元少年。



原科さん作品 【笑面寺】 荘厳な雰囲気を出し、早咲きのしだれ桜。



原科さん作品 障子に書を添えることで、写真の魅力がぐっと引き立ってきます。

取材こぼれ話

現在原科さんが、工夫を凝らしているのが作品の展示方法。

従来の額縁に飾る方法の他、作品によっては自ら考案した、障子への作品貼りという方法も人気だとか。

これは額に見える部分が和室などに使っている障子そのもので、その和紙面をキャンバスに作品と書を配置することで、単独の写真とはひと味違う独特の情緒あふれた新しい素敵な作品が誕生します。

こういった作品が自宅のある高蔵寺付近のあちこちの店内に展示されており、お客さまから「和む」「安らぐ」「癒される」といった声が聞かれるそうです。

原科さんの写真のキャリアは、1968年からはじまりますが、1986年には全電通(現NTT労組)で全国規模の写真サークル発足にあたり会長に就任。

全国にサークルの仲間が散らばり、現在でも情報を共有したり、一緒に撮影に出かける仲だそう。

また昨年8月には、自費出版で集大成とも言うべき写真集「出会いをありがとう」



高蔵寺にほど近い美容院にて、原科さんの作品とご本人。



2004年8月発行の写真集「出会いをありがとう」。カメラをはじめたきっかけになったSLから、各地の人々と風景など、これまで撮りためた作品や、原科さんの家族の写真まで、まさに集大成。



原科さん作品 春夏秋冬の連作も、障子の額縁でより趣のある作品に。

その姿を眺めることができます。お城に見えるのは小牧市歴史館ですが、周囲は豊かな自然が残る史跡公園です。

【新郷瀬川】(犬山市)
犬山市には木曾川をはじめ、かん漑のための大小の河川が流れています。中でも新郷瀬川は川沿いに続く桜並木と、木製のまま残る小さな橋が、のどかで見事なたたずまいを見せてくれます。



原科さん作品 【小牧山】 名古屋空港を離陸したジェット機をポイントに、春の小牧山風景。



原科さん作品

【落合公園】 夕日に染まりはじめた太陽を遮る噴水と、自転車の少年。「日本の都市公園100選」のひとつに選ばれたほどの公園で、都市と自然の景観の調和が素晴らしい。



【粘土採掘場】 瀬戸のグランドキャニオン。採掘のために深くえぐられた穴の底に、不思議な色を放つ水が溜まっています。



【落合公園】 芝の広場で、ペットと遊ぶ親子を狙う原科さん。



【新郷瀬川】 川沿いに続く桜に加え、何本も残る木製の橋が、郷愁を誘います。古く見えますが、今でも現役の橋です。

【愛知県森林公園】(尾張旭市)
尾張旭市、守山区の2地区にまたがるこの県立公園は、広場・いくつもの池・植物園・運動施設・さらにはゴルフコースまで含み、総面積はなんと538ヘクタールにもなるという広大な敷地をもつ公園です。

四季折々の花々を見ることができ、なかでも約4千本の桜は有名で、県内有数の花見の名所だとか。

自然観察だけでなく、のんびりしたりスポーツしたりと、それぞれのスタイルで楽しめる自然公園です。

【粘土採掘場(窯神社ウラ)】(瀬戸市)
瀬戸焼の祖加藤民吉を祀る窯神社の北に広がるのが、陶土珪砂採掘場。焼き物の一番重要な素材となる、瀬戸ならではの粘土の生産地です。長年にわたる採

掘による、地肌の露出した山や谷を見ていつしかこは「瀬戸のグランドキャニオン」と呼ばれるようになりました。

【窯垣の小径】(瀬戸市)
使わなくなった陶磁器で作った壁や垣を窯垣といい、瀬戸市内仲洞町あたりにはそのような垣が約400mにわたって残り、素敵な散策路になっています。途中には300年ほど前の江戸時代に建築された窯元の屋敷が「窯垣の小径ギャラリー」として整備され、洞町で活躍する作家の作品などが展示されています。使われなくなった陶磁器が作り出す幾何学模様は一見の価値あり。

【落合公園】(春日井市)
春日井市の中心に位置し、東名高速道路春日井インターチェンジすぐ脇に広がる、緑あふれる落合公園。24ヘクタール

という緑豊かな広い敷地に、池、夜間照明付きの噴水・大芝生広場・日本庭園・グランドなども備えた家族で1日楽しめる公園です。春には「さくらまつり」が開催され、夏には花火大会会場にもなるか。1年中被写体に事欠かない場所です。

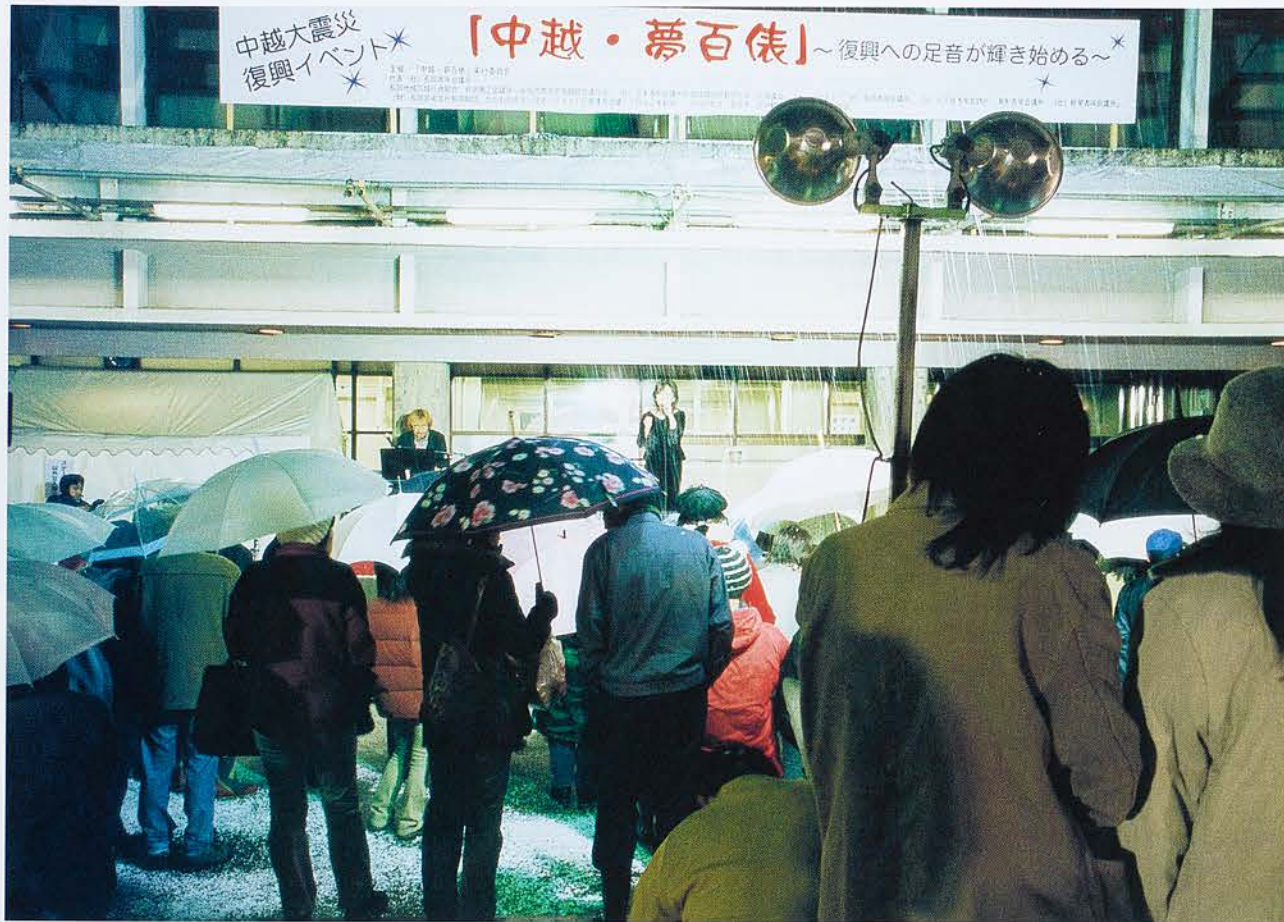
【笑面寺】(犬山市)
名鉄小牧線羽黒駅を南へ500mほどのところに位置する笑面寺。こちらには樹齢二百数十年といわれる老しだれ桜があり、春には見事な姿を見せてくれます。その枝張り東西約13m、南北約14mにも広がっています。早咲きの桜で、ライトアップもあるとのこと。

【小牧山】(小牧市)
頂上にお城を乗せた姿が印象的な、小牧市のシンボルでもある小牧山。小牧市西部は平坦な土地なので、どこからでも



原科さん作品

【愛知県森林公園】 県内有数の桜並木をバックに、飛び上がる女性。芝生の広場だけでも4ヘクタールの広さというから驚き。



中越大地震復興イベント
「中越・夢百俵」～復興への足音が輝き始める～

県長岡市では元気を出して復興に向け動き始めようという「中越・夢百俵」というイベントが行われた。地元有志が発起

2004年、日本ばかりでなく地球上のいたるところがいろいろな災害に襲われた。圧倒的なそのパワー。自然が牙をむくとこれほどすごいのだと、改めて思い知らされた。

スマトラ島沖の大地震に起因するインド洋津波は、被災が数カ国、数十万人に及ぶという空前のスケールで、まだ、被害の実態さえも明らかにっていない。日本では台風による水害が頻発した。

そして、その復旧も始まらぬうちに新潟県中越地区で大地震が発生した。10月23日のことだった。当初震度6強と発表された震度は数日後震度7と訂正されるすさまじさだった。土砂に埋まったクルマの中から2歳の男児が救出された光景はまだ多くの人のまぶたに焼きついて

都市化の進む昨今、そんなのかな山や川は無いかもしれない。しかし、わたしたちのこころのなかにその景色は生きています。だから「ふるさと」は老いも若きも、男も女も、皆が声を合わせて合唱できる。全国の被災地の一日も早い復興を願わずにはいられない。

そして被災2ヵ月後の12月23日、新潟県中越地区では元気を出して復興に向け動き始めようという「中越・夢百俵」というイベントが行われた。地元有志が発起

人となり、暗い顔では元気も出ない、明るく立ち上がろう！という主旨で開催された。

その日、新潟県一帯は雪模様だった。冷たい寒（みぞれ）が降るなか、ゲスト歌手や地元小中学生やコーラスグループが歌った。寒さをいとわず懸命に歌った。雪になんか、地震になんか、負けてはいられない！そう決意させる熱唱だった。その最後に全員で歌ったのが「ふるさと」だった。

この機会にぜひお使いください!!

カメラのキタムラポイントカードに貯まった30,000ポイントを名鉄観光サービスギフト旅行券(60,000円分)と事前にお店で交換いただければ旅行代金としてご利用いただけます。

名鉄観光サービス カメラのキタムラ ギフト旅行券 6万円分 カメラのキタムラ 店頭へお越しください。

フォトエッセイ 「雪中ライブ」

こぶな釣りしかの川...

カメラのキタムラ

プロカメラマンと行く 海外撮影の旅

黄金に輝く森林、朱色に染まる湖面、そして純白の新雪。ファインダー越しに色のドラマを感じてください。



山本 学先生と行く ニューゼaland 7日間の旅

ニューゼalandの黄葉と新雪の季節に訪れる撮影ツアーです。黄金色のポプラや紅葉のアロタウン。秋色に染まるテカポ・ワナカの湖。新雪が覆ったマウントクック等々、ニューゼalandの魅力的な大自然の中で、充実した風景撮影を満喫してみてください。

■旅行期間：2005年 4/16(土)▶4/22(金) 5泊7日 ■旅行代金 348,000円(関空発) ■申込締切日 3/16(水) ■募集人員 20人(最少催行10人)

日次	スケジュール
1	午後：関西空港より空路クライストチャーチへ。機中(泊) [機]
2	終日：クライストチャーチ到着。入国手続き後、専用車でテカポ湖方面へ。秋のテカポ湖の風景と夕景を撮影。テカポ湖/ゴドレーン湖(泊) [朝][機][夕]
3	終日：早朝のテカポ湖を撮影。クイーンズタウン周辺にて撮影後、ミラレイクなどで美しい湖のうつらうつらを撮影。夕景撮影後、クイーンズタウンへ。クイーンズタウン/KGテラス(泊) [朝][機][夕]
4	終日：クイーンズタウン周辺を撮影後、紅葉のアロタウンを撮影。クロムウェルを経由し、ワナカ湖へ。ワナカ湖/マウントアスプリング(泊) [朝][機][夕]
5	終日：ワナカ湖周辺にて秋色の風景を撮影。マウントクックにて夕景撮影。マウントクック/ハーミテージ(泊) [朝][機][夕]
6	終日：早朝のマウントクックを撮影。プカキ湖周辺よりマウントクックを撮影。専用車でクライストチャーチへ。クライストチャーチ/キャメロット(泊) [朝][機][夕]
7	午前：クライストチャーチより空路オースランド経由、関西空港へ。到着後、入国手続きをすませ解散。 [機][機]

●食事：朝食5回・昼食5回・夕食5回 ●添乗員：同行いたします。

巡礼団の色鮮やかな民族衣装の数々。スナップ撮影がお好きな方にお勧めです。



中島 登代子先生と行く スペイン・奇跡の村ロシオ 8日間の旅

昔、聖母像(ロシオ)が発見されて以来、ロシオ村は奇跡の村といわれています。復活祭後50日目の日曜日、スペイン各地から、民族衣装の巡礼団が馬や轎馬車、トラクターに乗って集まります。華やかな祭りを存分に撮影していただきます。また、5月のスペインの色づく大地と、早朝のラ・マンチャ地方の風車の撮影もお楽しみください。

■旅行期間：2005年 5/12(木)▶5/19(木) 6泊8日 ■旅行代金 338,000円(関空発) ■申込締切日 4/12(火) ■募集人員 20人(最少催行12人)

日次	スケジュール
1	午前：関西空港より、ヨーロッパ都市経由でマドリッドへ。入国手続き後、ホテルへ。マドリッド(泊) [機]
2	終日：朝食後、AVEでコルドバへ。到着後、コルドバのメスキータ周辺の撮影にご案内。その後ウエルバへ。ウエルバ(泊) [朝][機][夕]
3	終日：朝食後、ロシオ村にて終日ロシオ祭りの撮影をします。ウエルバ(泊) [朝][機][夕]
4	終日：朝食後、ロシオの聖母降臨祭の撮影後、古都ロンダにご案内。ロンダ(泊) [朝][機][夕]
5	終日：朝食後、マアポラ咲く大地の撮影をしながら、ラ・マンチャ地方のアルマグロへ。アルマグロ(泊) [朝][機][夕]
6	終日：早朝、風車のある景色の早朝撮影へ。トレドの旧市街で撮影後、チンチョンの国営バラドールへ。チンチョン(泊) [朝][機][夕]
7	終日：朝食後、マドリッドよりヨーロッパ都市経由にて関西空港へ。機中(泊) [朝][機][機]
8	午後：関西空港到着後、入国手続きをすませ解散。 [機][機]

●食事：朝食6回・昼食3回・夕食5回 ●添乗員：同行いたします。

カナダの大自然の雄大さには言葉が失います。ここはネイチャーカメラマンの聖地です。



橋本健次先生と行く カナディアンロッキー 7日間の旅

新緑のカナディアンロッキーを存分に撮影していただけます。ジャスパー国立公園からバンフ国立公園まで、残雪残るロッキーの山々、ターコイズブルーのペイト湖をはじめボウ湖、マリン湖などの数々の大自然が皆様をお待ちしております。もちろんコロンビア大氷原などもたずねます。

■旅行期間：2005年 5/16(日)▶5/22(日) 5泊7日 ■旅行代金 298,000円(関空発) ■申込締切日 4/16(土) ■募集人員 18人(最少催行10人)

日本人が忘れていている自然と共にある生活。素朴な人々の笑顔が静かに語りかけてくれます。



あらた ひでひろ先生と行く バリ島・ロンボク島 6日間の旅

リゾート地として有名なバリ島ですが、過去、当企画でも度々実施させていただいております。その自然や島民の厚き信仰心、生活風景は被写体として充分お楽しみいただけます。今回はさらに、その生活風景が素朴なロンボク島へも足をのばし、より充実した行程にております。

■旅行期間：2005年 6/20(日)▶6/25(土) 4泊6日 ■旅行代金 198,000円(関空発) ■申込締切日 5/20(金) ■募集人員 20人(最少催行10人)

※撮影に重点を置いたご旅行ですので、ホテルの出発が早朝、到着が深夜となる場合もございます。又、当日の被写体の状況により、行程を変更させていただく場合もございます。 ※各コース共、詳しくは名鉄観光にお問い合わせいただくか、下のアドレスの撮影ツアーホームページをご参照ください。

撮影ツアーのHP www.satsueitour-next.com

この機会にぜひお使いください!!

カメラのキタムラポイントカードに貯まった30,000ポイントを名鉄観光サービスギフト旅行券(60,000円分)と事前にお店で交換いただければ旅行代金としてご利用いただけます。

名鉄観光サービス カメラのキタムラ ギフト旅行券 6万円分 カメラのキタムラ 店頭へお越しください。

交換でお持ち帰り

1万円 1万円券
1万円 1万円券
1万円 1万円券

〈お問い合わせ・お申し込み〉

主催：名鉄観光サービス(株)梅田支店
国土交通大臣登録旅行業第55号(社)日本旅行業協会正会員 ボンド保障会員

☎06-6311-2168 (月~金 9~18時)
FAX.06-6311-6657 E-mail:ume7@mw7.co.jp

一般旅行業務取扱主任者：宇都宮 篤 担当：カメラのキタムラ 海外撮影チーム
(株)ラボネットワーク

いつでも青年の気持ちで、若々しい作品を撮り続けます。

当クラブは、写真好きの60代で構成されています。歳月とは早いもので、設立から10年を過ぎました。

高齢者福祉センター芙蓉園(ふようえん)に籍を置き、作品を展示させていただいています。

講師の原口文人氏の熱心な指導のもと、和気あいあいと写真を勉強しています。

会員の気持ちはいつも青年で、写真の切り口も新鮮です。お酒は飲めなくなることがあっても、皆、シャッターは押し続けることでしょう。

ご入会希望の方がいらっしゃいましたら、カメラのキタムラ船橋/薬園台店まで、気軽にお声をかけてください。



藤田誠一氏(87歳)の作品「前掛け」



小川和男氏の作品「乱舞」



北澤領作氏の作品「祭り」



サークル シャトル

千葉県習志野市

- 設立：1995年4月7日
- 会員数：22名
- 活動：月2回の例会
撮影会は随時

サークル シャトルさんの写真の若々しい迫力には、いつも驚き、圧倒されています。対象を見つめる視線の強さ、それを的確に表現できる写真力、さらに作品を客観視する力。若々しさは、日々の鍛錬のたまものだと思います。

サークル シャトル
紹介店舗
船橋/薬園台店
橋本店長



グループ 四季彩華

大分県日田市

- 設立：1992年1月
- 会員数：6名
- 活動：月1回の例会
年数回の撮影会
5年に1回の作品展

グループ 四季彩華は、メンバーこそ少数ですが、レベルの高い個性あふれる作品には定評があります。写真を趣味にしている私も、クラブの方から多くのことを学ばせていただいています。

グループ 四季彩華
紹介店舗
日田/日田店
峯店長



高倉雄二郎氏の作品「海風」



川津広美氏の作品「朝もや」

見る人の、心に届く作品作りが、私達の目標です。

日田の地に、Photoクラブ「グループ四季彩華」が発足して10年が過ぎました。四季を感じ、彩りに心惹かれ、それぞれの感性を響き合わせながら作品づくりを楽しんでいます。

四季彩華の始まりは、高倉雄二郎(代表)の“折り折りの出会い”という写真展からでした。現在、メンバーは6名。月1回の例会と遠方への撮影旅行は、楽しい交流の場であり、新たな作品を生み出す機会となっています。

また、5年ごとに、発表の場として作品展を開催し、多くの方にご覧いただいています。これからも初心を忘れず、見る人の心に届く作品を残していきたいと思っています。(事務局：川津広美)



佐藤誠司氏の作品「春の渓谷」

広大な「大泉緑地」に、写真を愛する仲間が集まりました。

当クラブは、堺市にある大阪府営「大泉緑地」の広大な公園(96ha)に、花と緑を求めて集まる写真愛好家のクラブとして発足しました。

この大泉緑地を活動の拠点とし、近畿各地の花と風景、そしてスナップ写真なども楽しんでいます。

奇数月の例会では会員の四つ切り作品の講評会を行い、プロの先生の審査も受け、会員による互選を実施しています。偶数月の例会には、会員の写真をスライド上映し、先達のコメを受けつつ、技術、特にアート面での向上を目指しています。作品展は年2回、大泉緑地の「花と緑の相談所」で開催するほか、「スポーツハウス」に四季の写真を常設展示しています。大泉緑地の各種行事の撮影などのボランティア活動も行っています。



大泉グリーンフォトクラブ

大阪府堺市

- 設立：1997年8月3日
- 会員数：24名
- 活動：月1回の例会
2ヶ月に1回の撮影会
年2回の作品展

「大泉グリーンフォトクラブ」のフォトクラブ旗は、18%反射率をもとに作成したものだそうです。いつも写真に関するいろいろなことを教えていただき、私共の日々の営業活動にも、とても役立っています。



「大泉グリーンフォトクラブ」
紹介店舗
堺/しんかなCITY店
岡本店長



三輪昭二氏の作品「山里の春」



吉水越三氏の作品「青鷺一家」



田辺常利氏の作品「秋陽」

楽しみながら人々のいとなみを撮ることで、感動を伝えたい。

地元の祭りやイベントなどで、よく顔を合わせる者同士が集まって結成したクラブです。

出来てまもないクラブですが、メンバー個々の写真歴は長く、全国規模のコンテストでの入賞常連者、高校生の写真部活動の指導者、県の写真組織で活動する者、写真教室で熱心に活動してきた者など、年輩者の集団です。熟年(?)の生きがいは写真活動と、時間の許す限り撮影に出かけ、楽しく活動しつつ、写真技術を研鑽しています。

そんな我々の作品は、人間をとらえたスナップ写真がほとんどです。人々の表情を通して、郷土の伝統、祭りの喜びや感動、日々の生活、人生、自然、社会などをとらえ、多くの方々へ感動を伝えていけたらと思っています。



フォトクラブ じょっぱり

青森県青森市

- 設立：2001年4月1日
- 会員数：6名
- 活動：撮影会を随時(月2~3回)
年2回の作品展

【フォトクラブじょっぱり写真展】
3月31日~4月3日 ア斯巴ム 2階 エネルギー館

「じょっぱり」とは津軽弁で、ひとつのことにこだわり、決して妥協しない、職人の様な生き方のことをさします。その名のとおり、メンバーの皆様は、とても精力的に活動していらっしゃいます。

フォトクラブ じょっぱり
紹介店舗
青森/青葉店
佐々木店長



館山 昇氏の作品「わんぱく稲刈り」



鈴木貞子氏の作品「大イチョウ(弘前公園)」



秋田賢一氏の作品「雪の回廊(八甲田山)」

すべては、作品にあらわれる。
820万画素 & 5コマ/秒の表現力。

Canon

make it possible with canon



*写真はハメコミ合成です。

表現者のデジタル一眼レフ、誕生。

EOS 20D  **Canon EOS DIGITAL**

■新開発の有効画素数約820万画素大型CMOSセンサー搭載 ■高性能映像エンジン「DIGIC II」 ■約5コマ/秒*1の高速連写性能 ■JPEG(ラージ/ファイン)で連続撮影約23枚*2
■約0.2秒の高速起動時間 ■新開発9点AFセンサーによる高精度・高速AF ■最高1/8000秒、ストロボ同調1/250秒を実現した新開発高速シャッター ■測距点をスピーディーに選択、操作性を向上させるマルチコントローラー ■高精度・安定調光を実現したE-TTL II自動調光 ■マグネシウム合金外装による高剛性・高品位ボディ ■外部インターフェースにUSB2.0 Hi-speed採用 ■EF-Sレンズを含む、50本以上のすべてのEFレンズが使用可能 *1:ワンショット/AIサーボAFとも約5コマ/秒(AIサーボAFはUSM装着時)。*2:キヤノン純正512MB CFカード使用時。

●EOS 20D・ボディ……オープン価格* ●EOS 20D・EF-S17-85 IS U レンズキット……オープン価格* ●EOS 20D・EF-S18-55 U レンズキット……オープン価格*
[別売レンズ] ■EF-S17-85mm F4.5-5.6 IS USM ■EF-S10-22mm F3.5-4.5 USM ■EF-S18-55mm F3.5-5.6 USM *オープン価格の商品は希望小売価格を定めておりません。

ユーザー限定オンラインサポートサービス **IMAGAGE GATEWAY** キヤノンイメージゲートウェイ www.imagateway.net
OFFICIAL SPONSOR 
キヤノン EOS 20D スペシャルサイト canon.jp/20d
キヤノンお客様相談センター デジタルカメラ **050-555-9000**
[受付時間] 平日 9:00~20:00 土・日・祝日 10:00~17:00 (1/1~3は休ませてください。)
※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。*受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
カタログのご請求は、050-555-83500 (受付時間: 平日9:00~17:30) までお電話にてご請求いただくか、canon.jp/catalogからダウンロードしてください。ハガキの場合は、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-6-5 キヤノンカタログ請求「EOS 20D」係までお送りください。
キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

KITAMURA INFORMATION

フォトコンのお知らせ

春 夏 秋 冬
日本のフォトコンテスト2004

入賞者数 **591名** 賞金・賞品総額 **570万円**

どンドン撮って、どンドン応募!

春の写真大募集!!

募集期間: 2005年3月20日(日)~6月2日(木)まで

カメラのキタムラ店頭または事務局必着

4ツ切りサイズで応募

腕自慢部門

テーマ 春の風景(桜、春の花、春の風物詩など)

初めての方からハガキサイズでお気軽に腕だめし部門

テーマ
■いきもの(ペット、動物、昆虫、魚など)
■こども&赤ちゃん(こども&赤ちゃんの風景)
■自由作品(風景、人物、記念写真、その他なんでもOK)

※詳しくは、右記のキタムラホームページ、または店頭での応募用紙、またはポスターをご覧ください。

www.kitamura.co.jp/photocon365/



スタジオマリオ

こども写真スタジオ...
マリオ
カメラのキタムラグループ

お子様の記念写真は、こども写真のプロ、マリオで。

「衣裳」「着付け」「ヘアメイク」全て無料!!

ビデオ撮影OKです ぜひビデオカメラをお持ちください

0才~3ヶ月未満の赤ちゃん

お宮参り

お宮参りご撮影でマリオ商品10,000円以上お買い上げの方にお宮参りオリジナル足型入り額もしくはオリジナルポストカード10枚

プレゼント!

3ヶ月~5ヶ月未満の赤ちゃん

百日祝

百日祝ご撮影でマリオ商品10,000円以上お買い上げの方百日祝オリジナル足型入り額もしくはオリジナルポストカード10枚

プレゼント!

1才のお誕生日の記念に

お誕生祝

お誕生祝ご撮影でマリオ商品10,000円以上お買い上げの方お誕生祝カレンダー額付お誕生日から始める(12ヶ月)

プレゼント!

お宮参り・百日祝撮影ご予約の方に

外出用産着無料レンタル

撮影のあとはそのまま神社にお参りできます

ウキウキワクワク楽しさいっぱい、マリオのホームページはこちら

www.studio-mario.com

中古買取のお知らせ

デジカメ専門店 全国555店のフォトネットワーク 家に眠っているカメラ・レンズ・デジカメ・カメラ用品etc...

カメラのキタムラ www.kitamura.co.jp

ぜひお売りください!! 高く買い取りさせていただきます。

日本全国のカメラのキタムラで高価中古買取、無料査定、中古品販売をしております。

インターネットでも全国のカメラの中古品検索、査定、購入ができます。ぜひご利用ください。

www.net-chuko.com

写真展のお知らせ

広島市江波山気象館 さくら写真展

~富士雪月花~ 竹内トキ子写真展

3月26日(土)~4月24日(日)

※月曜休館



四季51号「十人十色」にご登場いただいた写真家・竹内トキ子先生の写真展が開催されます。桜の名所でもある江波山にちなんでの、富士山の山桜を中心にした写真展です。

広島市江波山気象館 TEL.082-231-0177

1	イ	ド		
2				
3				
4				
5				
6	ガ	フ	イ	
7				
8				
9				
10				
11	ノ		ブ	
12				
13	バ			ジ
14				
15	オ	ス	リ	

プレゼントが当たる! クロスワードパズル

- タテのカギ
- 1 自分中心で偉そうな態度です。
 - 2 テレビ画面や自転車の大きさを表すのに用いられる単位。
 - 3 世間に広まること。
 - 4 部屋を出入りする時に握るものといえは?
 - 5 「古池や 蛙飛び込む 水の音」。
 - 7 「○○ありがたないを浮かべる」などと言います。
 - 10 「シックス○○」とは第六感のこと。
 - 11 ASESとは「東南○○諸国連合」のこと。
 - 14 極めて辛い状況を「○○のムシロ」などと言います。

- ヨコのカギ
- 1 「野性的」という意味の英語。
 - 6 西部劇では必ず見られるシーンです。
 - 8 絵に描いた○○は食べられません。
 - 9 気の小さいことを「○○の心臓」と言います。
 - 10 マリンリゾートとしても知られるフィリピンの島の名。
 - 12 絵を描く時、画用紙を乗せる板。
 - 14 「旅の○○はかき捨て」などと言います。
 - 15 音楽の都・ウィーンのある国は?

答え=○○○○○○
(ヒント) 歌詞によると音は「サラサラ」です。

問題: クロスワードに答えて、A~Fのマスをつなぐとある言葉になります。その答えとあなたの住所・氏名・年齢・職業・本誌の感想をハガキに書いてご応募ください。正解者の中から抽選で30名の方に、粗品を進呈いたします。
あて先: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1カメラのキタムラ「フォトライフ四季 クロスワードパズル」係
締め切り: 5月31日(当日消印有効)

クロスワードパズル(Vol.50) 解答とご当選者 解答:「ミノリノアキ」

中野夕陽(北海道)、松本幸市(岩手県)、森 深雪(宮城県)、紫野正樹(秋田県)、佐山友子(神奈川県)、高野史子(山梨県)、矢島雄治(長野県)、広瀬龍治(新潟県)、押川かよ子(富山県)、長谷川節子(福井県)、谷 翔子(岐阜県)、渡辺 佑介(静岡県)、堀内みゆみ(愛知県)、西岡育生(三重県)、畑 桂子(京都府)、上野民恵(大阪府)、小西 修(兵庫県)、中田あさき(鳥取県)、大崎好則(岡山県)、世雅恵子(広島県)、黒瀬光河(山口県)、森瀬 達(徳島県)、東原 勲(香川県)、城戸清昭(愛媛県)、横山あかね(高知県)、北崎阿由(福岡県)、作田保次(長崎県)、山口祐子(熊本県)、有馬明美(鹿児島県)、神谷ともこ(沖縄県) 敬称略

次号、「四季」vol.53 夏号の発行は2005年6月1日を予定しております。



こんな写真が
撮れたらなあ

と思ったら、リバーサルを使ってください。

雑誌やポスター、写真集などで私たちを魅了するプロの写真。その多くはカラーリバーサルフィルムで撮影されています。なぜ、プロはリバーサルを使うのか。そこには大きな理由があります。シビアな露出が要求されるリバーサルですが、それは、裏返せばテクニックや感性によって自在にコントロールできるフィルムということ。そして、リバーサルを使いこなすことができれば、プロのようなトーンの写真も夢ではないのです。さらに、気に入った写真はダイレクトプリントに。まさにクリエイティブな作品の完成です。さあ、リバーサルでもっと深い「写真」の世界。こんどはあなたの写真が鑑賞される番です。



自然な「100F」、ドラマティックな「100」。2つの高彩度で表現が広がる、フジクロームVelvia。
ベルビア100F ●感度:ISO100 ●サイズ:135(35mm)24枚撮り 36枚撮り ベルビア100 ●感度:ISO100 ●サイズ:135(35mm)24枚撮り 36枚撮り



写真はもっと楽しくなる。
フジクロームクラブに入ろう!

フジクロームクラブはリバーサルを始めたい方にピッタリの写真クラブ。プロから直接アドバイスが受けられる撮影会をはじめ、多彩なイベント、「フジクロームニュース(年3回)」の購読など、楽しい特典が盛りだくさんです。●お問合わせ FCC(フジクロームクラブ)サポートセンター TEL.03-3498-2296(受付 平日AM10:00~PM6:00) ホームページ <http://club.fccnet.ne.jp/>

フジカラー 四季 vol.52 SPRING 平成17年3月1日発行 季刊第52号 カメラのキタムラ発行

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1 ☎045-476-0777